

1. 令和7年度認知症総合支援事業等の実績

|               |                    | 年度末実績      |            |            | 令和8年1月末現在  |                 |                 |                 |                 |
|---------------|--------------------|------------|------------|------------|------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
|               |                    | 7期         |            |            | 8期         |                 |                 | 9期              |                 |
| 年度            |                    | 30年度       | R1年度       | R2年度       | R3年度       | R4年度            | R5年度            | R6年度            | R7年度            |
| 認知症関連事業       | 認知症地域支援推進員設置数      | 4人<br>(兼務) | 4人<br>(兼務) | 3人<br>(兼務) | 5人<br>(兼務) | 6人<br>(専任1+兼務5) | 7人<br>(専任1+兼務6) | 7人<br>(専任1+兼務6) | 8人<br>(専任1+兼務7) |
|               | 認知症カフェ             | 8          | 9          | 8          | 9          | 9               | 10              | 9               | 8               |
|               | 認知症初期集中支援チーム対応件数   | 1          | 1          | 1          | 1          | 1               | 3               | 4               | 6               |
|               | 養成講座開催数            | 21         | 26         | 22         | 24         | 28              | 25              | 15              | 20              |
|               | 養成講座受講者数           | 657        | 626        | 436        | 483        | 535             | 434             | 412             | 444             |
|               | 養成講座初回受講者数         | 481        | 370        | 266        | 394        | 440             | 340             | 403             | 377             |
|               | 養成講座受講者総数          | 7,289      | 7,915      | 8,351      | 8,834      | 9,369           | 9,803           | 10,215          | 10,659          |
|               | ステップアップ講座開催数       |            |            |            | 3          | 3               | 3               | 2               | 2               |
|               | ステップアップ講座修了者総数     |            |            |            | 24         | 70              | 99              | 128             | 133             |
|               | チームオレンジ数           |            |            |            |            | 2               | 3               | 4               | 5               |
|               | キャラバンメイト数          | 116        | 121        | 106        | 103        | 110             | 110             | 103             | 109             |
|               | 認知症声かけ訓練実施数        | 1          | 1          | 0          | 0          | 1               | 1               | 1               | 0               |
|               | みまもりネットワーク事業事前登録件数 | 40         | 31         | 25         | 29         | 34              | 25              | 24              | 16              |
|               | 位置情報サービス利用助成金交付件数  | 1          | 1          | 0          | 0          | 0               | 0               | 0               | 0               |
|               | 認知症ケアパスの作成         |            | 第2版作成      |            |            | 第3版作成           |                 |                 |                 |
| 家族介護者交流事業開催数  | 4                  | 4          | 1          | 3          | 2          | 2               | 3               | 2               |                 |
| 家族介護者交流事業参加者数 | 103                | 91         | 6          | 18         | 13         | 13              | 24              | 12              |                 |
| 権利擁護事業        | 市長申立て件数            | 12         | 3          | 4          | 5          | 2               | 1               | 4               | 4               |
|               | 後見人等報酬助成件数         | 16         | 20         | 23         | 17         | 17              | 21              | 18              | 17              |
|               | 虐待通報件数             | 5          | 5          | 3          | 5          | 7               | 0               | 6               | 15              |
|               | 虐待認定件数(うち認知症関係)    | 3(2)       | 2(1)       | 2(2)       | 2(1)       | 4(1)            | 0               | 4(0)            | 7(0)            |

| 認知症総合支援事業等の評価 |  |
|---------------|--|
| 目標①           | 認知症の人の早期発見と早期支援、医療・介護の連携による切れ目のない支援体制(認知症初期集中支援チーム)の強化   |
| 取組            | 認知症地域支援推進員、認知症初期集中支援チームを中心とした本人・家族支援   |
| 成果            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁・ステーション総合相談・訪問件数:延べ 1,783件<br/>(うち、窓口対応件数:延べ 377件)</li> <li>・在宅介護支援センター総合相談・訪問件数:延べ 1,063件</li> <li>・認知症の相談:314件(本庁・ステーション)<br/>うち認知症地域支援推進員による個別支援実人数 35名<br/>高梁(3)、津川(1)、中井(2)、宇治(2)、巨瀬(6)、落合(1)、<br/>有漢(7)、成羽(9)、川上(4)<br/>⇒必要に応じて支援機関へのつなぎ、サービスの導入支援を行った。</li> <li>・認知症初期集中支援チーム対応件数:6件<br/>認知症初期集中支援チーム員連絡会議を3回開催し、認知症サポート医とチーム員の継続的な連携を図った。</li> <li>・脳の健康度チェック「のうKNOW」実施:タブレットで簡単なテストを答え、記憶力や集中力を測定し脳の健康度を知ることができた。<br/>医療・介護市民公開講座(R7年11月9日) 15名実施<br/>集中カスコア A 9名 B 3名 C 3名<br/>記憶カスコア A 14名 C 1名<br/>(今後は3月備中町(西山支部)愛育委員会、令和8年度中に川上町、巨瀬町、健診会場で実施予定)</li> </ul> |
| 評価            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡会議を継続して開催していることにより、認知症サポート医との連携がよりスムーズになり、相談しやすい環境が作れていることで対応件数が増えた。短い時間ではあるが、サポート医の先生と意見が交わせる貴重な時間となっている。</li> <li>・脳の健康度チェックは、今年度初の取り組みであり、短時間でゲーム感覚で気軽に取り組める測定となっている。早期発見と共に、脳の健康への意識を高めることにもなり、来年度以降も継続し、より多くの人に実施できるようにしていく必要がある。</li> </ul>  |
| 次年度への課題       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期のころから相談ができる体制づくりと早期支援、本人のニーズ把握の継続。</li> <li>・認知症高齢者は増加してきているため、初期集中の対象となる新たなケースの掘り起こしをする必要がある。</li> <li>・今年度初めての取り組みで、脳の健康度チェックを実施した。まだまだ周知不足であり、来年度は広く知ってもらい、早期に認知症の早期発見ができるように努める。</li> </ul>  |

|         |   |
|---------|---|
| 目標②     | 認知症の正しい知識の普及啓発  |
| 取組      | 9月の認知症月間を中心とした認知症理解啓発活動、認知症ケアパスの活用、認知症サポーター養成講座の積極的開催   |
| 成果      | <p>9月認知症月間を中心とした認知症理解啓発活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幟の設置(市役所・各ステーション)</li> <li>・パネル展示<br/>(ゆめタウン高梁・ポルカ天満屋ハッピータウン・高梁市図書館・高梁中央病院・成羽病院)<br/>(吉備国際大学でのパネル展示 10月1日～10月30日)</li> <li>・ロバ隊長シール貼付による来場者数把握</li> <li>・パネル展示に関するアンケート実施</li> <li>・まちかど相談会(ゆめタウン高梁・ポルカ天満屋ハッピータウン・成羽病院)</li> <li>・街頭啓発活動(ゆめタウン高梁・ポルカ天満屋ハッピータウン)</li> <li>・認知症図書フェア(高梁市図書館・各図書室)</li> <li>・マグネットステッカー、リーフレット配布</li> <li>・啓発ポスターの掲示(市役所、市内商業施設、市内金融機関、市内医療機関、高梁警察署、市内介護保険事業所等)</li> <li>・一般向け認知症サポーター養成講座の開催 参加者:9名</li> <li>・オレンジガーデニングプロジェクトの実施</li> <li>・本人向け認知症ケアパスのパネル展示、配布を行い普及啓発を行った。認知症に関する講座での紹介や配付等を行い、普及啓発を行った。</li> </ul> <p>認知症サポーター養成講座:21回、新規受講者377名<br/>(小学生 22人 中学生 71人 高校生 58人 大学生 128人)</p> <p>医療介護市民公開講座の開催(11月9日)※在宅医療・介護連携推進事業<br/>映画「オレンジ・ランプ」の上映(参加者350名)<br/>映画「オレンジ・ランプ」を観て さきがけホスピタル 兒玉副院長</p> |
| 評価      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症月間を中心に認知症理解啓発活動を行い、認知症について正しく知ってもらう機会を作ることができた。今後も継続した取り組みが必要である。</li> <li>・認知症サポーター養成講座未実施の小中学校でのキッズサポーター育成や企業サポーターの育成に引き続き力を入れていく。</li> </ul>  |
| 次年度への課題 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月認知症月間を中心とした認知症理解啓発活動の継続</li> <li>・未実施の学校や企業等について個別に認知症サポーター養成講座の開催依頼を行うなど、地域で見守りが行えるよう認知症理解啓発に力を入れていく必要がある。</li> </ul>  |

|         |   |
|---------|---|
| 目標③     | 本人の気持ちや意見を聴くことでニーズ把握でき、本人やその家族が望む生活を継続できる   |
| 取組      | 本人ミーティングの開催、チームオレンジとの連携・活動支援  |
| 成果      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人ミーティングを2回開催した。認知症の人と家族の会の支援が昨年度で終了したため、包括職員にて開催。進行が精いっぱい本人の声を十分にキャッチできなかった。</li> <li>・認知症サポーターステップアップ講座を2か所で開催した(ステップアップ講座希望者・備中町田原地区2月19日2回目の講座実施予定)。ステップアップ講座修了者6名、うちオレンジサポーターの登録:5名</li> <li>・市内5か所目のチームオレンジ「チームオレンジ土居」が結成された。</li> <li>・オレンジサポーター、チームオレンジ(備中・川上、有漢)のフォローアップとして、研修および交流会(各チームの活動共有・困りごと等の相談)を実施した。当日参加した地区にチームオレンジのないオレンジサポーターから今後の活動の参考になったとの意見あり。</li> </ul> |
| 評価      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度、初めて包括職員だけで本人ミーティングを開催した。職員の進行が不慣れで、会を進行することが精いっぱいになり、認知症本人の訴えを十分にキャッチすることができなかった。今後も意識して本人の声を聴いていく必要があり、活動の継続・運営側の体制を整えていく必要がある。</li> <li>・市内5か所目のチームオレンジが立ち上がり、オレンジサポーター、チームオレンジのフォローアップとして研修交流会を実施した。市内ではチームオレンジ・オレンジサポーターのいない地区もあるため、継続してオレンジサポーターの育成、チームオレンジの設置のための声掛けが必要。また、代表者の意見も聞きながら研修交流会の実施を検討する必要がある。</li> </ul>   |
| 次年度への課題 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人ミーティングの開催を継続し、本人の声の把握を積極的に行う。</li> <li>・認知症サポーターステップアップ講座の開催によりオレンジサポーターの育成と市内各地でチームオレンジ立ち上げに向けた住民等への声掛けをしていく。</li> <li>・オレンジサポーター、チームオレンジの定期的な研修交流会の実施を検討する。</li> </ul>  |

令和7年度認知症関連施策事業の実績

|      |  |
|------|--|
| 事業名  | 認知症サポーター養成事業   |
| 事業内容 | ・認知症キャラバン・メイトによる認知症サポーター養成講座の開催およびキャラバン・メイト活動の拡大   |
| 目 標  | ・認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る認知症サポーターを増やし、認知症の人と家族への支援の輪を広げる。   |
| 実 績  | ・認知症サポーター養成講座 実績20回 【R6:15回】   |
|      | サポーター養成講座受講者数 実績444人（うち初回受講者：377人）<br>【R6:412人（うち初回受講者：403人）】<br>小学生 22人 中学生 71人 高校生 58人 大学生 128人<br>団体・企業21人 地域 144人  |
| 評 価  | 例年講座を開催している地域・ボランティア・学生に加えて企業や金融機関にも声かけを行った。キャラバン・メイトの声掛けにより老人会からの申請や実績のなかった小学校からの申請もあり、受講者実績は概ね例年通りとなった。  |
| 事業名  | 認知症サポーター活動推進・地域づくり推進事業   |
| 事業内容 | 地域における認知症高齢者とその家族への相談・支援の実施と、認知症の人への支援体制を構築し関係者間の連携強化を行う。  |
| 実 績  | ・認知症サポーターステップアップ講座を2か所（認知症サポーター希望者、備中町田原地区）で開催した<br>・オレンジサポーターの登録 新規5名<br>・新規で「チームオレンジ土居」が結成され、現在5チームあり。今年度中に、もう1か所立ち上がる予定。<br>・オレンジサポーター、チームオレンジのフォローアップとして研修交流会を実施した。内容はマスカット薬局による「認知症と香り（アロマハンドクリーム作り）」と意見交換（活動の現状や困りごと等）を実施した。 |
| 評 価  | 新たに1か所チームオレンジが立ち上がったが、まだチームオレンジのない地域もある。フォローアップとして実施した研修交流会の中で、オレンジサポーターから立ち上げに向けて参考になったとの意見もあった。今後も認知症の人や家族が地域での生活が継続できるように各地でのチームオレンジの立ち上げ及び活動継続支援が必要。   |

|      |  |     |     |     |
|------|--|-----|-----|-----|
| 事業名  | 認知症高齢者見守り事業  |     |     |     |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>みまもりネットワークの体制整備と高齢者位置情報サービスを利用する際の初期導入費の助成を行う。</li> </ul> <p>{みまもりネットワーク}</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>認知症等により徘徊等で行方不明となる心配のある高齢者の家族に、事前登録をしてもらい、日常の見守りと行方不明時の連絡体制、警察や消防等との情報共有を行い、早期発見へ繋げる</li> </ul> <p>[高齢者位置情報サービス費助成]<br/>         高齢者位置情報サービスを利用する際の初期導入費の助成<br/>         助成額：10,000円（初期導入費用のみ、維持費は本人負担）</p> <p>※行方不明件数（市把握分）</p> |     |     |     |
|      |  | R 5 | R 6 | R 7 |
|      | 行方不明事案   | 1件  | 2件  | 0件  |
|      | みまもりネットワーク活用   | 0件  | 0件  | 0件  |
| 実績   | <ul style="list-style-type: none"> <li>みまもりネットワーク登録者 16名【R6：24名】</li> <li>位置情報サービス初期導入費助成 0件【R6：0件】</li> </ul>   |     |     |     |
| 評価   | 新規に5名がみまもりネットワークに登録し、関係機関と情報共有・見守りを行った。位置情報サービスの初期導入費の助成については、対象者と対象機器の拡大を行っているが、利用には繋がっていない。  |     |     |     |

|      |  |  |  |  |
|------|--|--|--|--|
| 事業名  | 認知症初期集中支援推進事業  |  |  |  |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>認知症初期集中支援チームを設置し、認知症の診断を受けていない方や、介護サービスの利用に結びついていない方等で、認知症と思われる対象者を医療や介護へ繋ぎ、自立した生活を支援する。</li> <li>認知症初期集中支援チーム員<br/>             サポート医 3名<br/>             保健師 3名（うち1名 令和7年度研修受講）<br/>             社会福祉士 4名（うち1名 令和7年度研修受講）<br/>             介護福祉士 1名 計 8名</li> <li>チーム数：1</li> </ul> |  |  |  |
| 実績   | <ul style="list-style-type: none"> <li>新規初期集中支援チーム員の養成 2名</li> <li>初期集中支援チーム員会議の定例開催<br/>5月、10月、1月 事例検討、情報交換を行い、連携を深めた。</li> <li>初期集中支援チーム稼働：6件<br/>(訪問 延べ17回、チーム員会議 延べ11回)</li> </ul>   |  |  |  |
| 評価   | 今年度の事例は、ケアマネからの相談1件、民生委員からの相談1件、家族からの相談4件であった。<br>精神疾患、てんかん、アルコールが原因の認知症等、複雑な事例が多かった。本人の自覚がない、受診拒否あり、相談してきた家族に問題があるなど、サポート医に相談し見極めをしていただくことで事態が動くことが多かった。今後もチームで動くことで、困難事例の支援ができるよう取り組んでいく。  |  |  |  |

|      |  |             |       |       |    |      |      |      |
|------|--|-------------|-------|-------|----|------|------|------|
| 事業名  | 認知症ケア向上推進事業  |             |       |       |    |      |      |      |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型施設を始め、認知症対応可能な専門職やキャラバン・メイトがいる事業所、ボランティア団体等により認知症の人とその家族、地域の人が集う場（認知症カフェ）を運営する。</li> <li>・地域における認知症高齢者とその家族への相談・支援の実施と、認知症の人への支援体制を構築し関係者間の連携強化を行う。</li> <li>・認知症地域支援推進員（地域包括支援センター内8名）を配置（専任1名（保健師）、兼務7名）し、認知症の人やその家族への支援を行う。</li> <li>・認知症に関する正しい知識の普及啓発活動を行う。</li> </ul>   |             |       |       |    |      |      |      |
| 実績   | 【認知症カフェ】 継続8、新規0 計8カ所 延77回<br>利用者：965人（認知症114人[R6:135人]、家族45人、一般806人、相談7件）   |             |       |       |    |      |      |      |
|      |  |             | 認知症の方 | 新規認知症 | 家族 | 新規家族 | 地域の方 | 相談件数 |
|      | 1  | カフェすずらん     | 31    | 5     | 7  | 1    | 44   | 2    |
|      | 2  | マスカットカフェ    | 6     | 2     | 6  | 2    | 105  | 1    |
|      | 3  | ふらっとカフェオレンジ | 1     | 1     | 0  | 0    | 26   | 0    |
|      | 4  | なりわ茶屋       | 28    | 5     | 20 | 4    | 98   | 2    |
|      | 5  | なりわ茶屋in川北   | 8     | 1     | 0  | 0    | 85   | 0    |
|      | 6  | かわかみ茶坊      | 39    | 6     | 11 | 2    | 290  | 1    |
|      | 7  | カフェキグ       | 0     | 0     | 0  | 0    | 70   | 0    |
|      | 8  | サニー健幸ラウンジ   | 1     | 1     | 1  | 1    | 88   | 1    |
|      | 計  | 114         | 21    | 45    | 10 | 806  | 7    |      |
|      | <p>【認知症地域支援推進員活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規に1名が認知症地域支援推進員研修を受講し、1名が現任者研修を受講した。</li> <li>・認知症の人、家族への個別支援⇒ 35名<br/>高梁（3）津川（1）中井（2）宇治（2）巨瀬（6）落合（1）有漢（7）成羽（9）川上（4）</li> <li>・本人ミーティングの開催<br/>第1回 日時：6月18日（水）13:30～15:50<br/>参加者：本人 7名、家族 4名、支援者 7名<br/>第2回 日時：11月19日（水）13:30～15:30<br/>参加者：本人 9名、家族 6名、支援者 7名、その他 1名</li> </ul> <p>【普及啓発活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月の認知症月間を中心とした認知症理解普及啓発活動を開催<br/>（パネル展示、街頭啓発、まちかど相談会の実施、行政放送番組の放送、図書フェアの開催、幟の設置、マグネットステッカー、啓発ポスターの掲示、オレンジガーデンプロジェクトの実施、一般向け認知症サポーター養成講座の開催）</li> <li>・パネル展示会場にて来場者数把握のためシール貼付とアンケートを実施した。</li> <li>・吉備国際大学でのパネル展示の実施（10月1日～30日）</li> <li>・本人向け認知症ケアパスを認知症月間パネル展示にて掲示。持ち帰り用に設置し普及啓発を行った。</li> <li>・医療介護市民公開講座の開催（11月9日）※在宅医療・介護連携推進事業<br/>映画「オレンジ・ランプ」の上映（参加者350名）<br/>映画「オレンジ・ランプ」を観て さきがけホスピタル 児玉副院長<br/>脳の健康度チェック「のうKNOW」実施（15名）<br/>集中カスコア A 9名 B 3名 C 3名<br/>記憶カスコア A 14名 C 1名</li> </ul> |             |       |       |    |      |      |      |
| 評価   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険サービスを利用しない認知症の人やその家族が安心して通える認知症カフェが必要。</li> <li>・本人ミーティングを今年度も2回開催。本人ミーティングの場以外でも今後も意識して本人の声を聴いていく必要がある。また、その聴いた声やニーズをどう活かしていくか検討が必要。</li> <li>・9月の認知症月間に合わせて普及啓発活動を行った。今後も認知症について正しい理解を広めていくためにこの取り組みは今後も継続が必要である。</li> </ul>   |             |       |       |    |      |      |      |

|      |   |
|------|---|
| 事業名  | 家族介護者交流事業（元気回復事業）   |
| 事業内容 | ・要介護者または介護者が市内在住で要介護者（40歳以上）を在宅で介護している家族介護者を対象に介護支援や介護に関する知識を習得などを行う  |
| 実績   | 第1回 日時：令和7年8月18日（月）10:30～13:00<br>内容：参加者の健康チェック、冷凍介護食の実食、参加者交流会<br>参加者：8人<br>第2回 日時：令和7年11月6日（木）10:00～15:00<br>内容：移動研修（新見千屋温泉 いぶきの里）、参加者交流会、会食<br>参加者：4人<br>第3回（予定） 日時：令和8年2月24日（水）10:00～12:00<br>内容：不足しがちな栄養を補う簡単調理実習、参加者交流会   |
| 評価   | ・第1回目は介護者の健康維持の重要性や上手な負担軽減についての方法を知る機会を提供できた。第2回目の移動研修ではリフレッシュと介護知識の習得を目的とした内容で開催した。<br>・参加者は少数であったが、同じ介護者同士で交流することで「話を聴いてもらったことで気持ちが軽くなった。」「介護者同士でしか理解してもらえないことがあるので参加してよかった。」などの意見があった。<br>・移動研修では参加者同士での交流だけでなく、同行講師の介護支援専門員の方にも質問をされる等有意義な時間を過ごしていただけた。<br>・家族介護者支援のため、引き続きリフレッシュや在宅介護支援ができるよう開催していく。 |

|      |  |
|------|--|
| 事業名  | 成年後見制度利用支援事業   |
| 事業内容 | ・要支援者の判断能力の低下による金銭管理の不安を軽減するため、成年後見制度の申立てにかかる諸費用、成年後見人等の報酬の全部または一部を支給し利用を支援する。 |
| 実績   | ・市長申立人数 4名【R6:4名】<br>・報酬助成決定者延べ件数 17件【R6:18件】                                  |
| 評価   | ・高梁市権利擁護センター（高梁市社会福祉協議会へ委託）と連携を図り、成年後見制度の利用促進を行った。                             |

|      |  |
|------|--|
| 事業名  | 権利擁護事業   |
| 事業内容 | ・高齢者に対する虐待への早期発見・対応、生活上の困難事例の対応など権利擁護等アドバイザー（弁護士、司法書士、社会福祉士）の助言、指導により問題解決を図る。<br>【委託先：岡山県弁護士会、岡山県司法書士会、岡山県社会福祉士会】<br>・被虐待高齢者の避難先の確保を円滑に行い権利擁護の促進を図る。 |
| 実績   | 高齢者虐待通報件数 15件【R6 6件】<br>権利擁護・虐待相談延数 95件【R6 91件】  |
| 評価   | ・民生委員・主任児童委員に向けて虐待防止や早期発見・対応の周知を行った。<br>・虐待防止定例会議の開催により、権利擁護等アドバイザーから定期的に専門的助言を受けることにより、虐待防止体制の強化を図った。<br>・高齢者虐待防止のための指針の策定を行った。                     |

## 認知症施策検討委員会での協議

第1回 令和7年7月9日(水) 13:30~15:25

《議題》(1)令和6年度認知症総合支援事業実績及び令和7年度認知症総合支援事業について

(2)9月認知症月間の取り組みについて

(3)グループワーク

①認知症理解啓発活動でのパネル展示の内容、パンフレット等の配布物の内容について

- ・目的を絞った内容にする、イラストを入れる
- ・9月の実施理由を理解してもらう必要あり(世界アルツハイマーデーに伴い認知症月間としていること)
- ・「本人の声」や「認知症とは」については必要。場所によって内容や配置を変える
- ・モニターを置いて本人の声などの動画を流す
- ・認知症という言葉を拒否する方もいるため、ソフトに伝える工夫をする。無人のスペース等を作る

②認知症理解啓発活動での来場者人数の把握方法やアンケートの実施方法について

- ・認知症について理解できた、展示の〇〇が良かったなど選択肢にシールを貼ってもらう
- ・QRコードでその場でなくても回答できるようにする
- ・ロバ隊長をシールでかたどる
- ・定点カメラを置く

(3)認知症初期集中支援推進事業について(報告)

(4)本人支援について(報告)

第2回 令和7年11月14日(金)13:30~15:15

《議題》(1)令和7年度の認知症総合支援事業の進捗状況について

グループワーク「認知症理解啓発活動の評価と来年度に向けて」

- ・ロバ隊長にシールを貼り来場者のカウントができたが、職員が常駐しておらず、気付けなかった人もいた
- ・うちわや物忘れチェックを喜ばれる方と拒否・否定的な方もいた
- ・今回は街頭啓発を店内で実施したため展示会場への呼び込みがしやすかった
- ・ロバ隊長のシールを貼る場所がわかりにくかった
- ・図書館の展示がその階までいかないと見ることができないので、目に付く場で実施できればいい
- ・展示の情報量が多かった
- ・成羽病院は少し奥であったため見にくかったのではないかと。足元に矢印を設置する、時間を決めてイベントを行うなど注目させる工夫をしてはどうか
- ・オレンジガーデニングの展示とともに花の種を会場に設置する
- ・物忘れチェックが会場により注目されてしまうため場所の選定が必要
- ・本人の声の展示について、「どこで聞かれたか」は省いてもいい。
- ・アンケートのQRコードは継続し、広報誌にも載せる。来場者にはその場でアンケートを書いてもらう
- ・ロバ隊長へのシール貼りでの人数把握は継続した方がいい

(2)グループワーク ヘルプカードについて

- ・目的の設定をきちんとすべきである
- ・免許返納時や物忘れが気になる人だけでなく、緊急時にも備えられるものであるといいのではないかと
- ・かかりつけ医の欄はなくす、希望の欄を大きくする
- ・まずはヘルプカードを普及させる必要がある
- ・かかりつけ医の記載は必要ではないかと(緊急時に本人の治療中の病気等の情報が分かる)
- ・若い人でも持てるといい

(3)認知症初期集中支援チーム活動報告について

第3回 令和8年2月13日(金)13:30~

《議題》(1)令和7年度の事業実績及び評価について

(2)グループワーク「2年間の委員会活動を振り返って、今後の高梁市の認知症施策について」